



公共施設のLED化は、電気代やCO<sub>2</sub>の削減だけでなく、2027年末の蛍光灯製造終了への対応も必要です。将来のサービス維持と財政負担の軽減のためにも、計画的な切り替えが欠かせません。その観点から今回は「檀原市における公共施設のメンテナンス」について一般質問しました。



■ 現状は？

市内公共施設の照明器具は約4万本、そのうちLED化は約60% (2.4万本)、残りの40% (1.7万本) が蛍光灯です。各部局ごとに進捗が異なります。

■ LED化にかかる費用は？

施設ごとに異なりますが、リース契約の例では、1,400本のLED化で約4,000万円かかっています。

■ 今後の予算は？

LED化は部局ごとに工夫し、段階的に進める予定です。予算要求にも反映させています。

■ 統一的な方針は？

今後は、部局間で情報共有し、計画的に進めます。

■ 環境政策との整合性は？

LED照明は省エネ効果が高く、温室効果ガスの削減にも貢献します。環境計画と合わせて進めます

■ 不要蛍光灯の管理は？

余った蛍光灯は未LED化施設で活用する方針です。各部局で情報を共有して管理します。

■ 部局間の連携体制は？

「庁議」や「副部長会議」で情報を共有し、連携を強化しています。

■ 全体最適化について (市長答弁)

施設の老朽化と人口減少に対応し、全体的な最適化を進めます。地域を超えて協力するなどの発想が、重要と考えています。

檀原市にはまだ約1.7万本の蛍光灯が残っていて、同じくらいの量をLEDに替えた他の自治体では10年間で1.5億~4億円ほどかかっています。幅はありますが、今後かなりの予算が必要になるのは間違いありません。



檀原運動公園を中心としたスポーツ施設整備が進行中！

◎国民スポーツ大会を見据えて再整備

令和13年(2031年)に奈良県で開催される国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向け、檀原運動公園の整備が進められています。檀原市ではこの機会に、新しい体育館や屋内プールの整備、防災機能の強化、多世代の市民が集える交流拠点としての機能向上を目指しています。



◎市民が使いやすい新体育館を整備

県が整備予定の5,000人規模アリーナとは別に、檀原市はバスケットコート2面分(約1,600㎡)の体育館を計画中です。市民に身近なスポーツの場として整備され、現在の中央体育館は新施設完成後に解体予定です。今後、整備に要する費用等を注視してまいります。

◎整備計画のスケジュール



今年度中に整備の基本計画を策定し、12月市議会での報告を予定しています。7月には市民団体や高齢者、子育て世代、障がい当事者などからのヒアリング、9~10月にはパブリックコメントも実施予定です。

◎「檀原じゃぶじゃぶパーク」開催

今年度も市営プールが休止となる中、子どもたちの水遊びの場として、檀原運動公園の指定管理者さんが「檀原じゃぶじゃぶパーク」を自主事業で開催してくださっています。

7月19日~9月15日、幼児~小学生対象で安全面に十分配慮した運営が行われています。詳しくは市のHPをご覧ください。



◎総合プールの今後と子どもたちの水遊び場について

市の総合プールは今年度も「休止」となっていますが、「廃止」とするのか、今後の利活用や屋内プール・水遊び場の整備などをどう進めるのか、いつまでに方針を示すのかを質疑しました。

また、夏の暑さで公園遊びが難しくなる中、子どもたちが安全に水遊びできる場の確保を、以前からの要望としてあらためて強く求めました。

今井りかのホームページと公式LINEができました！ぜひチェックしてみてください^^

HPは  
こちら⇒



公式LINEは  
こちら⇒



HP: <https://imai-rika.com/>

今井りか 後援会

今井りかの活動を支えてくださる方を募集しています。次のようなことを手伝って頂ける方、ぜひご連絡ください。  
・「いまいだより」を配って頂ける方  
・過去の「いまいだより」を読んでみたい方  
・宛名書き等のお手伝い など

Mail: [rika.imai0411@gmail.com](mailto:rika.imai0411@gmail.com) TEL: 080-8305-4364



一般質問の動画はこちら



市スポーツ施設の活用及び整備等に関する特別委員会の動画はこちら

